【決算説明会資料】

2023年度上期実績と通期業績見通しについて



住友電設グループ 企業理念

住友電設グループは、社会的使命と責任を認識し、

- 豊かな社会を支える快適な環境作りを事業目的とし、社会の繁栄に寄与します。
- 信用と技術を重視し、顧客満足度の高いエンジニアリングサービスを提供します。
- 高い企業倫理に則り、コンプライアンスに基づいた公正で透明性のある経営を推進 します。
- 創造力豊かな社員を育て、活力と潤いのある企業を目指します。

住友事業精神

第一条

我が住友の営業は、信用を重んじ確実を旨とし、以てその鞏固隆盛を期すべし 第二条

我が住友の営業は、時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしと雖も、苟も浮利に趨り、軽進すべからず

SEM VALUE

誠実 Sincerity 社会のニーズに誠心誠意応えよう **チームワーク** Teamwork 多様性を認め合いチームの力を発揮しよう **創造** Creation 高い技術で持続可能な未来を創造しよう

- 1. 2023年度上期の実績
- 2. 2023年度通期の見通し
- 3.2023年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について

- 1. 2023年度上期の実績
- 2. 2023年度通期の見通し
- 3. 2023年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について



◇経営成績 受注高・手持工事高は上期としての過去最高を更新

[受注高]前年同期比増加:一般電気工事のデータセンター等大型案件、電力工事の再エネ案件

[売上高] 前年同期比減少:情報通信工事の手持工事の減少、海外の大型案件の反動減等

[**営業利益·経常利益**] 前年同期比減益

売上高の減少により、働き方改革、職場環境改善など人への投資に伴う経費増をカバーできず

◇2023年度上期業績

(光/六./辛四)	2022上期		2023上期	前年同期比		
(単位:億円)	実績	公表値	実績	公表比	増減	増減率
受注高	989	-	1,055	-	66	6.7%
売上高	815	830	799	△ 31	△ 16	△2.0%
営業利益	53.1	40.0	31.1	△ 8.9	△ 22.0	△41.4%
率	6.5%	4.8%	3.9%	△0.9%	△2.6%	-
経常利益	58.4	45.0	36.3	△ 8.7	△ 22.1	△37.8%
率	7.2%	5.4%	4.5%	△0.9%	△2.6%	-
純利益	37.9	27.0	24.6	△ 2.4	△ 13.3	△35.1%
率	4.6%	3.3%	3.1%	△0.2%	△1.6%	-
手持工事高	1,261	-	1,480	-	219	17.3%

^{◇2023}年度中間配当金

1株当たり47円(年初公表から変更なし)



電力工事 工場案件、再工ネ案件を中心とした手持工事の進捗が寄与、前年同期比増加

一般電気工事 国内:データセンターなど大型工事が進捗、前年同期比増加

海外:前期のデータセンターなど大型工事の反動減により、前年同期比減少

情報通信工事 通信:移動体基地局工事の減少により、前年同期比減少

情報通信:手持工事の減少などにより、前年同期比減少

プラント空調 前期の大型プラント工事の反動減により、前年同期比減少

工事種別売上高 (単位:億円)	2021年度 上期	2022年度 上期	2023年度 上期	'23-'22 増減率	2023年度 構成比
電力工事	89	82	105	28.1%	13.1%
一般電気工事	433	509	487	△4.3%	61.0%
単体+国内子会社	323	355	360	1.4%	45.0%
海外子会社	110	154	127	△17.6%	15.9%
情報通信工事	113	127	116	△8.9%	14.5%
プラント・空調工事	51	53	50	△5.7%	6.2%
その他 ※	42	44	41	△6.1%	5.2%
合 計	729	815	799	△2.0%	100.0%

[※]その他

保険代理店業務・空調機器・太陽光発電システム等の販売・機器製作・修理及び給湯器の製造販売

- 1. 2023年度上期の実績
- 2. 2023年度通期の見通し
- 3. 2023年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について

2-1.2023年度の見通し



◇ 事業環境

期待需要:データセンター等の成長分野、都市圏再開発事業、再生可能エネルギー等カーボン

ニュートラル関連投資、大阪・関西万博等

懸念リスク: 人件費の高騰、資機材の納期遅延・価格高騰、これらを受けた投資計画の延期・縮小

現場進捗遅れによるコスト上昇等

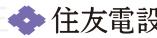
◇ 2023年度連結業績予想:年初公表からの変更なし

(単位:億円)	2021 実績	2022 実績	2023 業績予想	前期比 増減率	2024 VISION24
受注高	1,790	1,888	1,900	0.6%	2,000
売上高	1,676	1,751	1,850	5.6%	2,000
営業利益	130.1	134.6	135.0	0.3%	
率	7.8%	7.7%	7.3%		
経常利益	139.0	143.9	145.0	0.7%	150.0
率	8.3%	8.2%	7.8%		7.5%
純利益	91.4	93.8	95.0	1.2%	
率	5.5%	5.4%	5.1%		

◇ 2023年度配当金予想 (年初公表からの変更なし)

2022年度と同額の 1 株当たり年間94円 (中間47円) を予定

2-2.2023年度 工事種別売上高の見通し ▲ 住友電設



民需・再エネ案件の伸長を見込む電力工事を中心に増収を計画

(年初公表からの変更なし)

工事種別売上高 (単位:億円)	2021年度	2022年度	2023年度 予想	'22-'23 増減率	2023年度 構成比
電力工事	203	191	225	17.5%	12.2%
一般電気工事	1,007	1,060	1,110	4.8%	60.0%
単体+国内子会社	768	766	800	4.4%	43.2%
海外子会社	238	293	310	5.7%	16.8%
情報通信工事	275	285	300	5.2%	16.2%
プラント・空調工事	106	121	130	7.9%	7.0%
その他 ※	86	95	85	△10.1%	4.6%
合 計	1,676	1,751	1,850	5.6%	100.0%

※その他

保険代理店業務・空調機器・太陽光発電システム等の販売・機器製作・ 修理及び給湯器の製造販売

- 1. 2023年度上期の実績
- 2. 2023年度通期の見通し
- 3. 2023年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について

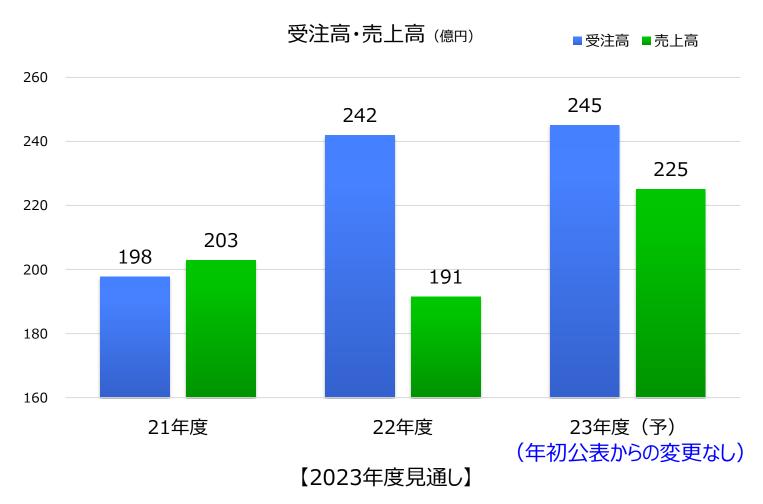


顧客のニーズと信頼に応え、高品質な電力輸送技術を提供。

現代社会になくてはならない電気。住友電設はこの「電気」の輸送に必要な架空送電設備、地中送電設備、変電設備、配電設備等に多くの施工実績を誇っております。

また、現在では新エネルギー関連分野である太陽光発電所、風力発電所、水力発電所からの電力を供給するための系統連系設備についても携わっております。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。https://www.sem.co.jp/business/energy/



上期に引き続き、電力会社向け案件、鉄鋼メーカー向けを中心とした民需案件、 再生可能エネルギー関連投資に注力



電気:重要性を増す電気設備において、迅速かつ高品質なサービスを提供。

海外:東南アジアで50年の実績。お客様と地域の発展に貢献。

環境:太陽光、蓄電池、バイオマスなど新時代のエネルギー活用に貢献。

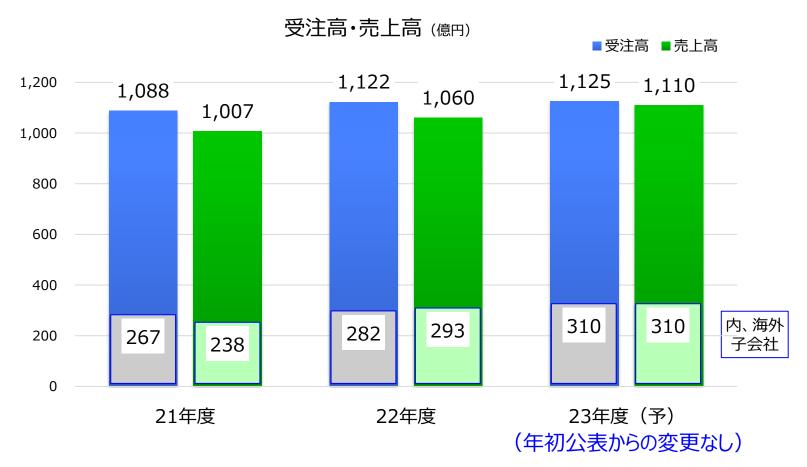
エンジニアリング: FMS・BMSなど制御・マネジメントシステムにおいて、顧客満足度の高いエンジニアングを提供。

住友電設は、各種電気設備(強電・弱電・防災・セキュリティ)について、高い技術力を武器に、迅速かつ高品質な計画・設計、施工、メンテナンスを実現。豊富な国内外の実績をもとにあらゆるニーズに対応していきます。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。https://www.sem.co.jp/business/electric/

3-2. 一般電気工事 2023年度の見通し SEM VALUE ◆ 住友電設





【2023年度見通し】

国内:データセンターなどの成長分野に加え、工場案件、大阪・関西万博案件にも注力

海外:日系企業による投資の確実な確保に加え、非日系企業からの受注にも注力



蓄積されたノウハウで最適なネットワーク構築をサポート

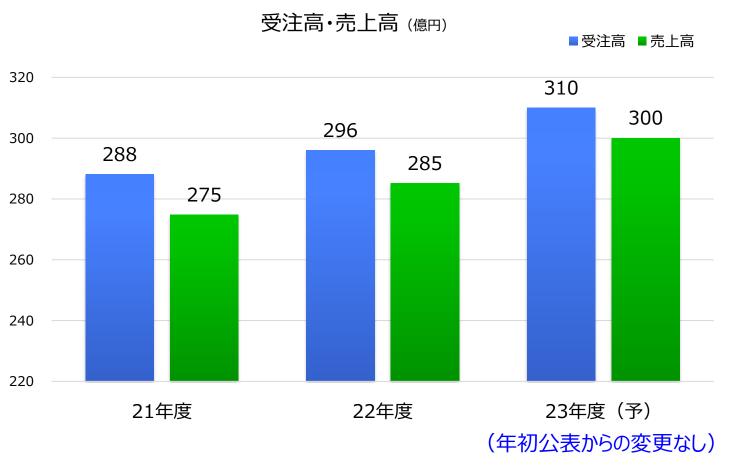
通信・放送インフラのコンサルティングからシステム設計・施工・運用保守までのトータルエンジニアリングを提供。 これからのICT社会を支えていきます。

IT社会の発展とともに、そのインフラである情報ネットワークの重要性は高まるばかりです。住友電設では、同業他社に 先駆けて情報ネットワーク構築に取り組み、さまざまな企業・大学・病院・データセンター等での導入を実現。これまでに 蓄積された構築ノウハウを活かし、設計・構築、運用・保守まで最適なシステムをトータルに提供いたします。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。https://www.sem.co.jp/business/information/

3-3.情報通信工事 2023年度の見通し SEM VALUE 住友電設





【2023年度見通し】

通信インフラ(消防指令や広域無線、地下鉄)案件、大型施設(ホテル、コール センター、データセンター、文教施設など)の情報インフラ案件確保に注力

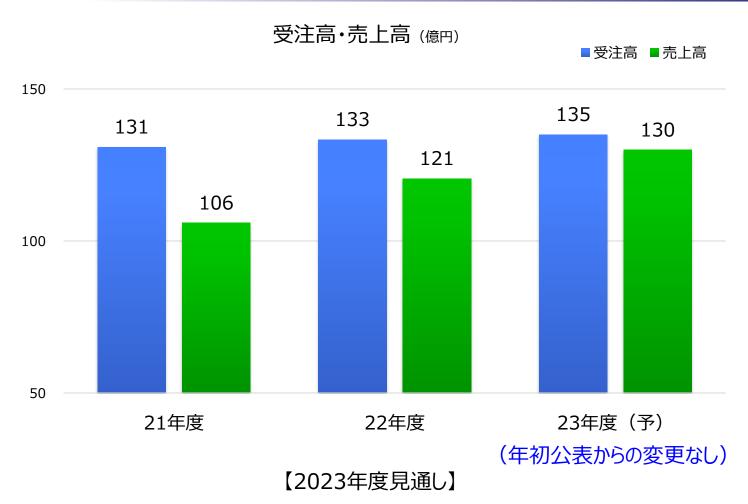


ビルや工場における環境をより快適に、便利に

各種製造プラントにおけるプラント機械工事、工場・オフィスビル・ホテルなどの空調・衛生設備工事において、計画・施工・メンテナンスを実施。さまざまな用途のビル、工場において、衛生的で快適な環境の確保、生産・管理面での利便性の向上を実現します。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。https://www.sem.co.jp/business/plant_hvac/

3-4.プラント空調工事 2023年度の見通し MALUE 住友電設



上期に引き続き、住友電エグループの設備投資及び大阪・関西万博 案件への対応、大手ゼネコンやプラント直需案件の受注に注力。

- 1. 2023年度上期の実績
- 2. 2023年度通期の見通し
- 3. 2023年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について

【住友電設グループのあるべき姿】

人と技術の成長を通して、真に社会から求められる 総合エンジニアリング企業を目指す

【V24テーマ】



新たな成長戦略と総合力で持続的発展を!

チーム住友電設 · S E Mブランドカの向上(安全安心・高品質、信頼性・企業価値)

【重点施策4項目】

安全品質・ <u>コンプライア</u>ンス

人材の確保・育成と 働き方改革 顧客満足度向上の追求 (提案営業力・施工力・技術力)

未来を見据えた企業価値の向上

住友電設グループ企業理念 住友事業精神

4-2.中期経営計画 VISION24 - 数值目標 - VALUE◆住友電設

< 連結 受注高·売上高·経常利益·経常利益率 >

	VISION24 2024年度目標
受注高	2,000億円
売上高	2,000億円
経常利益	150億円
経常利益率	7.5%

- 成長投資2020-2024年度(5年間)計 200億円
- 資本効率指標ROE(自己資本当期純利益率):10%をターゲット
- 財務健全性指標 自己資本比率:50%水準を維持
- 株主還元施策配当性向:40%をターゲット(2024年度)

- 1. 2022年度上期の実績
- 2. 2022年度通期の見通し
- 3. 2022年度工事種別の見通し
- 4. 中期経営計画 VISION24について
- 5. 株主還元方針について



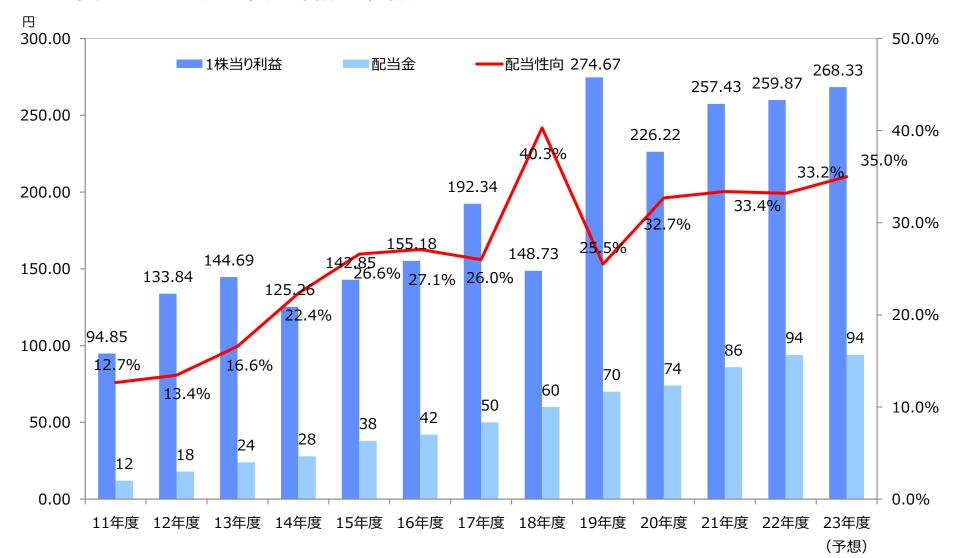
業績並びに将来の事業運営を考慮した上で、安定的な配当を実施してまいります。

(年初公表からの変更なし)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度 (予想)
親会社株主に帰属する 当期純利益 利益率	97.7億円 5.7%	80.5億円 5.2%	91.4億円 5.5%	93.8億円 5.3%	95.0億円 5.1%
配当金/株[円]中間配当期末配当(増配)	70 30 40 (+10)	74 35 39 (+4)	86 37 49 (+12)	94 43 51 (+8)	94 47 47
1株当り利益 [円]	274.67	226.22	257.43	265.05	268.27
配当性向	25.5%	32.7%	33.4%	35.5%	35.0%
205	42.00/	40.20/	10.60/	10.20/	
ROE	13.8%	10.3%	10.6%	10.2%	

5-2.1 株当り利益・配当金・配当性向の推移 休当 住友電設

11年度から12期連続の増配を実施



業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において

入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後

様々な要因により予想と異なる場合があります。

お問い合わせ先

住友電設株式会社 総合企画部

東京本社 03-3454-7423

大阪本社 06-6537-3440